

科目責任者 東風谷 太一

■ 教育目的

世界の現代的諸問題について経済学の視点から理解することを目指す。特にジェンダー視点を重視し、具体的事例を取り上げて講義する。

■ 学習到達目標

1. 資本主義経済の基本的仕組みを理解する
2. グローバル経済がどのように展開しているか理解する
3. 上記2点を踏まえて、現代的課題を経済学的視点から理解し分析できる能力を身につける

■ 準備学習（予習・復習）

予習：事前に講義に関連した資料を配布するので、読んでおく(1時間)

復習：授業の内容を復習する(1時間)

■ 授業形態

講義

■ 授業内容

No.	項目	授業内容	SBOコード
1	イントロダクション	講義の進め方、スケジュールなどについて説明する	
2	世界における現代的諸問題を経済学の視点から考える	2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を取り上げ、現代的問題を世界的視野から理解する	
3	資本主義的経済システムの仕組み①	資本主義的経済システムとは？	
4	資本主義的経済システムの仕組み②	市場と資本	
5	資本主義的経済システムの仕組み③	資本と生産	
6	資本主義的経済システムの仕組み④	ケアエコノミー	
7	日本の事例を考える	日本におけるジェンダー化された労働の問題を考える	
8	映像鑑賞	開発途上国の輸出加工区にある多国籍企業の工場における労働の状況を考えるために、ドキュメンタリー映画を鑑賞する	
9	新国際分業	前回鑑賞した映画を経済的視点から捉えるための理論を学ぶ	
10	世界システム論のジェンダー分析	前回鑑賞した映画を経済的視点から捉えるための理論を学ぶ	
11	経済のグローバル化：再生産領域の国際分業	国境を越えたケア労働について、日本の事例も含めて考える。	
12	映像鑑賞	途上国におけるエイズ治療薬の問題をテーマにしたドキュメンタリー映画を鑑賞する。	
13	グローバル経済と製薬産業	「すべての人の健康」とグローバル経済の関係に関して考える。	
14	現代的課題へのオルタナティブな取り組みについて学ぶ	オルタナティブな経済のあり方を考える	
15	まとめ		

■ 授業分担者

東風谷 太一(No.1～15)

■ 課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

平常点20%(出席+リアクションペーパー)+中間課題(20%)+最終レポート(60%)

■ 教科書

特になし。適宜資料を配布する。

■ その他

受講者の希望、授業進度などによって、授業内容を変更することがあります。